



## 令和3年 年頭にあたって

金浦地区まちづくり自治協議会  
会長 岡本 重文



新しい年を迎え、本年が地区の皆様方にとって良い年でありますように先ずお祈り申し上げます。昨年よりのコロナ騒動も収まる様子も見えず、感染の危険がまだまだ続きますが、一筋の明るさも出てまいりました。今年はワクチンが実用化されるのではとの情報もあり、期待したいものです。

また本年は、延期されたオリンピックの年でもあり、盛大に開催できるように祈りたい気持です。笠岡市では、コロナ陽性患者の発生を一人も出していない状況が続いており、素晴らしい事です。三密を避け、手洗い・マスクの着用等がしっかり守られている賜物であると大変嬉しく思っております。今後とも、気を緩めることなく感染防止に努めていきたいものです。

金浦地区まちづくり自治協議会の各部会も、6月頃から三密を避けるため、打合わせ会場を金浦公民館に移して開催しています。代議員の皆様のご協力により、従前どおり盛り上がった会合が出来、有難く思っております。

今年度は、コロナの影響で制限された活動を余儀なくされましたが、金浦まちづくりが一体となり少しづつでも、実績を積み上げてまいりたいと思っておりますので、今後とも地区の皆様方のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 1 企画部会

#### (1) まちづくり協議会を構成する各種団体とのあり方についての検討状況について

金浦地区まち協で活動中の各種団体は10団体あり、所属している団体相互間の意思の疎通はスムーズに行われていますが、既に所属している以外にも数多くの団体があり、これらの活動の重複部分を見直して効率化を図ることや、将来の役員や世話役交代時に不安が残ることがないように検討を進めてきました。

その結果、当地区におけるまちづくりに関する活動を6種類(現行の防災・交通防犯・環境に加え、福祉・行政協力・生涯学習)に分類集約して実施する案をまとめましたが、当分の間現行の組織で運営することとし、今後各代議員や地区の皆様のご意見を頂戴しながら、より良い活動ができるような組織を模索していきたいと考えています。



【議題検討中のまち協理事会兼総務会の様子】

## (2) 公民館事業との共催

これまでまち協が人的・資金的支援を通じて共催を行ってきた公民館の主要3行事「敬老会」、「地区民体育祭」、「芸能文化祭」は、新型コロナウイルス感染防止の観点から全てが中止となりました。これらは、地域活性化の重要な役割を持っている諸行事であるため、お互いに知恵を出し合ってコロナとの共存(with corona)を念頭においた新しい方式を検討する必要がありそうです。

## (3) 地域の高齢化対策事業

### ア 買い物支援(買い物タクシー運行)事業

この事業は、日頃買物に不便を感じている高齢者のグループに対して資金援助を行うもので、平成28年度から吉浜袖解地区の皆さんが月2回実施しています。

単に買物の支援に留まらず、ご近所の交流会としての役割も果たしており、地区の皆さんに喜ばれています。

本年度は、コロナ対策上、4月5月は休止しましたが、6月以後マスクを着用して再開しました。他の地区でも希望があれば、最寄りのまち協委員まで申し出て下さい。



【買い物タクシーへの乗り込みと買物後の談笑】

### イ ワイヤレスコール機器貸出事業

独り暮らし高齢者が緊急時の連絡手段として自宅に設置し、小型無線機を通して隣接の自宅に通報して助けを求めるものです。



【ワイヤレスコール機器・送受信機】

現在、鉄南及び旭が丘地区で4箇所設置されています。本年度、まだ貸出可能な予備機器が残っていますので皆さんの周辺で必要と思われるケースがあればまち協まで連絡を下さい。

## 2 防災部会

### (1) 防災・減災研修会及び避難訓練等の実施

#### ア 金浦小・幼稚園、新川保育所と当摩・新川地区共同で避難訓練を実施

新型コロナウイルスの感染が心配されるなかで各種諸行事も、いろいろな制約を求められていますが9月3日(木)に当摩・新川地区住民と金浦小学校、同幼稚園及び新川保育所と合同で避難訓練を実施しました。

これは、2年に一度計画的に実施している訓練で、震度6弱の地震が発生し津波警報が発令されたという前提のもとで実施され、幼稚園児は地域の方々に見守られながら、6年生と手をつないで緊急避難場所の「笠岡学園の高台」まで上手にしかも迅速に避難することができました。



【金浦小学生、幼稚園児が6年生に手をつないでもらっての避難】



【当摩、新川地区と金浦小・新川保育所園児等との合同避難訓練】

### イ 金浦中学校体育館で笠岡市の防災訓練・防災研修会を実施

津波防災の日(11月5日)を前にした1日(日)に金浦、城見、陶山地区の16自主防災会組織及び関連する消防分団員メンバーら約300名が参加し、避難所を開設する等の初の笠岡市防災訓練が金浦中学校体育館において行われました。

コロナウイルス感染防止を意識しながら、災害時要支援者は地域支援者が避難所まで連れ添うなどマニュアルに沿った手順を確認すると共に、パーティションや段ボールベッドの組み立て設置訓練も地元防災士の協力を得て実施しました。



【避難所受け付け、防災士による段ボール組み立て風景】



また、ヘリを用いた避難物資の輸送訓練や、AEDによる心肺蘇生訓練も併せて行われ、万一に備えた諸訓練は、成功裡のうち無事に終了しました。



【コロナ禍のパーティション避難場所】



【AEDによる心肺蘇生訓練】

## (2) 防災用品等の点検整備作業

防災部会ではいざという時に、防災用品がうまく活用できるように各地区自主防災会と連携して、定期的に防災用品の点検を行い必要なものは修繕整備を行っています。

具体的には、配備されている防災資機材は勿論のこと消火栓格納箱・災害時緊急避難場所看板・海拔表示板等です。

今年度も12月までに点検を終え、不良箇所については1月以降順次修繕を行っていく予定です。地区の皆様方もお気づきの事柄をまち協までお知らせ頂ければ幸いです。



拡大



【上段:海拔表示板】

【下段左:災害時緊急避難場所看板 右:消火栓格納箱】



## 3 交通・防犯部会

### (1) 小学校児童下校時の見守り活動を継続して実施

交通防犯部会では、継続して小学校下校時の見守り、防犯パトロールを実施していますが、更に充実を図るため毎日の下校時間を関係隊員に周知徹底を行う等、小学校との連携を強化した活動を継続できるように取り組みを進めています。

しかし本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、子供達も年度末から新年度にかけて休校を余儀なくされ、しかも度々の休校延長で家庭、学校等は今まで経験したことのない大変な思いをされました。次世代を担う子供達を見守っていくため、ご協力戴ける方々のお申し出をお待ちしています。



【金浦鉄南地区における 金浦小学校 登・下校時見守り風景】

## (2) 青色防犯パトロール継続実施

青色防犯パトロール隊員は現在、総勢24名で青パト装備車10台で活動しています。年3回の小学校一斉下校時には、全体パトロールを実施しています。金浦・吉浜の駐在所はもとより、笠岡署パトロール隊からも参加を頂いております。



【青パト隊 出発前の出欠確認 金浦小学校一斉下校に合せたパトロール】

## (3) 通学路整備

交通防犯部会は、地区の小中学校児童生徒の登下校時の交通事故防止の観点から、通学路を主体としてグリーンベルトの設置やカーブミラーの整備を行っています。

その結果、現在までに笠岡市の協力をいただき整備された箇所を以下に紹介いたします。まだまだまち協が気付いていない箇所も存在するのではないかと考えています。

地域の皆様で、お気づきの箇所がありましたら連絡をお願いします。

### ア、グリーンベルト設置及整備



【吉浜土手付近グリーンベルト・道路補修後車道側に白線】



【吉浜土手付近及び県道289号線久我邸前付近グリーンベルト】

## イ、カーブミラーの点検調査と改善状況

地区の小中学校児童生徒の登下校時の交通事故防止の観点から、通学路を主体にカーブミラーの現況について調査を行いました。

調査結果を笠岡市に報告すると共に改善をお願いしておりましたが、本年12月までに下表のとおり修繕ができました。関係して下さった方々に心より感謝申し上げます。

### カーブミラー修繕要望箇所及び修繕結果

NO	修 繕 要 望 箇 所 等		修 繕 内 容	修 繕 結 果
①	金浦1554-10	山田商店南側	老朽反射鏡取替2個	反射鏡取替2個 完了
②	金浦1565	金浦保育園西側	老朽反射鏡取替2個	反射鏡取替2個 完了
③	旭が丘	旭が丘中央公園北西角	反射鏡に亀裂1個	反射鏡取替 完了
④	旭が丘127	旭が丘ハイツ北側	反射鏡支持部腐食2個	反射鏡及支持金具取替2個完了
⑤	吉浜銀山217	三叉路	反射鏡支持部腐食	反射鏡及支持金具取替 完了
⑥	吉浜銀山214	農面道出口三叉路	反射鏡支持部腐食	反射鏡及支柱一式取替 完了
⑦	吉浜2146-5	石井被服前	反射鏡及支持部腐食	反射鏡及支持金物取替 完了
⑧	吉浜2324	地区迫集会所前	反射鏡支持部腐食2個	反射鏡及支持金物取替2個完了
⑨	相生1061-2	丸山正氏宅庭	反射鏡腐食取替 1 個	反射鏡及支柱一式取替 完了
⑩	相生743付近	三叉路	反射鏡新設検討2個	反射鏡効果小のため見送り
⑪	生江浜527付近	北山下T字路交差点	反射鏡支持金具腐食	支持金具取替2個 完了

### カーブミラー修繕例

#### ○ 修 繕 前

#### ○ 修 繕 後



## 4 環境部会

### (1) 空き家調査の現状について

令和元年10月から前回調査(平成29年度)をベースにして金浦学区の行政協力委員、まち協メンバーのご協力をいただき、空き家調査を実施し、笠岡市関係課に報告しました。

この結果を9月4日に、笠岡市都市計画課、定住促進センター職員により、状況報告をしていただきましたので、以下に要約してお知らせします。

#### ア、都市計画課(危険家屋の対応)

笠岡市空家等除却事業補助制度利用状況 (令和2年 8/31時点)

笠岡市特定空家認定件数 笠岡市全体 8件 うち金浦地区 4件



【笠岡市による空家対策の現況について説明風景】

#### 特定空家等とは？

そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態又は著しく衛生上有害となる恐れのある状態

適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態、その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にあると認められる空家等をいいます。

#### イ、定住促進センター(住める空家の対応)

空家バンク事業実績 (平成21年～令和元年実績 令和2年 3/31時点)

笠岡市全体 202件 異動(転入)人数 446人

うち金浦地区 34件 異動(転入)人数 75人

但し、上記都市計画課、定住促進センター実績は全てが金浦まち協案件ではありません。

金浦地区皆様のご協力により空家調査の成果が出始めてきたと感じています。

引き続きご支援ご協力をよろしくお願い致します。

### (2) 野生動物捕獲(猪対策)の仕組み等について

金浦地区で、耕作地に侵入する猪等の被害にお悩みの方々も多いと思います。今回は、まち協環境部会が笠岡市から説明を受けた「野生動物捕獲の仕組み」について紹介等をいたします。

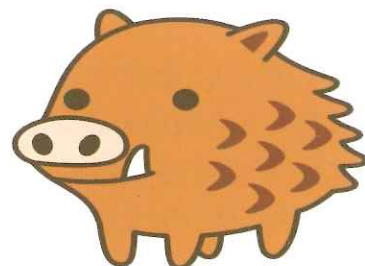
野生動物の捕獲は、原則として「鳥獣の保護並びに狩猟の適正化に関する法律(鳥獣保護法)」により禁止されていますが、次の場合は捕獲が認められるケースもあります。

① 狩猟期間中(11月15日～3月15日)の鳥獣保護法第2条に規定された鳥28種と獣20種

② 野生動物が農作物等を荒らしたり、環境的な被害をもたらした場合

なお当然のことながら①については、「狩猟免許」と「狩猟登録」が必要となりますし、②についても市町村が発行する「有害鳥獣捕獲許可証」が必要になります。

従って、まち協では「笠岡市農作物有害獣防止対策事業」を活用した防護柵の設置を検討することをお勧めします。



※ 笠岡市の防護柵設置に対する補助制度について

笠岡市では、有害獣による農作物の被害防止のため、金属やトタン電気柵などの防護柵の材料費に対する補助を行っており、交付要件・補助率は次のとおりです。

但し、防護柵を設置する場合は、事前に農政水産課へ相談して下さい。

補助金交付要件

- ・ 1箇所当たり、25m以上の延長距離があること
- ・ 設置に必要な杭等の部材も対象となります
- ・ 新たに設置する場所であること(再設置は5年以上経過要)

補助率等

- ・ 実際に設置した原材料費の2/3以内の額
- ・ 補助金の上限は150,000円(材料費換算225,000円)



【電気防護柵の設置例】

(3) その他の環境改善への取組

環境部会では、環境美化に資するために「ゴミポイ捨て防止啓蒙看板」の設置に取り組んできました。今回、下に掲げた「犬・猫の糞公害防止啓蒙看板」を追加して用意しました。各地区で必要と思われる方は、まち協にご相談下さい。



編集後記

まち協の各部会のメンバーは、このコロナ禍の中で当初計画していた活動が思うように進まずに意気も消沈していましたが、去る11月1日(日)に金浦中学校学区内の地区住民を集めて「防災訓練・研修」が行われました。また、今年から取組を始めている災害時に高齢や障害があるために一人では迅速な避難が困難な「災害時要支援者」やこれを支援する立場の人も参加していただき災害時の避難シミュレーションができたことは大きな成果と思っています。まち協は、笠岡市と協力してこの施策をさらに充実させるよう取組を進めますので、さらなるご支援・ご協力をお願い致します。